

マンングローブ1千万本突破

カネパッケージの植樹活動

植樹(こんぼん)事業を世界展開する「カネパッケージ」(本社・埼玉原田)が社会貢献活動の一環として2009年からフィリピン・ビサヤ地方で取り組んでいるマンングローブの植樹が、このほど1千万本を突破、10日にセブ州オランゴ島で記念植樹が行われた。



マンングローブを植える人たち=10日、セブ州オランゴ島で米元文秋撮影

植樹に先立ち、マクタン島のホテルで開かれた記念式典で金坂良一社長は「リーマンショック後の09年に、当初は社内に慎重論がある中で、フィリピンの人たちと美しい自然があつてこそビジネスが成り立つ」と考えて植樹を始めたと経緯を紹介。「私は1億本を達成して

フィリピン 大衆紙の話題

マリファナ農場壊滅 国家警察ラウニオン州本部は8日、同州サントル町で大規模なマリファナ農場2カ所を摘発した。未明に民間からの情報を得て、主犯格とみられる農場主(37)を逮捕するため、午前10時半に踏み込んだ。栽培していたマリファナは72万ペソ相当とみられる。大麻草は直ちに引き抜かれ、農場関係者に焼却させた。関係者の多くは幸せそうな表情をして帰宅したという。

(11日・テンゴ)

も立ち止まりたくない。比だけではない、世界中で貢献したい」と次の目標を明らかにした。

来賓の比経済区庁(PZA)のプラザ長官は「1千万本達成は環境保護にとつて注目すべき成果。マンングローブは洪水を防ぎ、生物の生息域を創り出す」と評価、カネパッケージや日本企業による比国内への投資実績にも謝意を述べた。



カネパッケージのインドネシア現地法人から参加した同国人のスラジマンさん(45)は「次はインドネシアでも植樹を行いたい」と話した。(セブ州元文秋)

【日刊 まにら新聞掲載記事】

2009年からフィリピンで始めたマンングローブ植林が
おかげさまで、
1,000万本になりました

10 MILLION MANGROVES IN TEN YEARS

カネパッケージ 株式会社
KANEPACKAGE CO., LTD.
www.kanepa.co.jp

【日刊 まにら新聞掲載広告】